

2027年4月 開設予定
情報工学部
情報工学科
(仮称・設置構想中)
 詳細は
 TOPICSを
 チェック

ものづくりのまちで
私が誇る
 わたし
技術者になる

みなさん、はじめまして。新学部設置準備担当の神原です。突然ですが、みなさんは本学に新学部が開設されることはご存じですか？
 2027年4月、ものづくりのまち福山で地域の未来を開拓できるエンジニアを養成するため、初の理系学部となる「情報工学部（仮称・設置構想中）」を開設し



イバーセキリティコース」で、地元企業と連携した実践型授業を通して、企業等の成長の原動力となる人材を育成します。

今回、新学部に関する情報をさらに発信していくため、大学HPに掲載する新たなバナーを学生と一緒に作成しました。学生考案の『ものづくりのまちで私が誇る技術者（わたし）になる』というキャッチコピーとともに、素敵なバナーとなっています。

新学部に関する情報は随時更新していくので、ぜひHPをご覧くださいね！

ます。新学部には、最先端技術を学べる2つのコースを設ける予定です。コンピュータ上で、ものづくりの技術を学ぶ「デジタルものづくりコース」と、重要な情報を守るシステム設計、運用に関する技術を学ぶ「サイバーセキュリティコース」で、地元企業と連携した実践型授業を通して、企業等の成長の原動力となる人材を育成します。



●マレーシア短期英語研修レポート
 もうすぐクリスマスですね。サンタクロースは国によって、服の色や乗り物が違うそうです。日本と気候が反対のオーストラリアは、トナカイではなく、サーフボードに乗ってやってくるのだとか。いろんな違いはあれど、子どもたちを喜ばせたい気持ちは万国共通のようです。少し早いですが、メリークリスマス。地域連携担当の力です。
 私からは、2024年8月19日から8月28日まで実施したマレーシアでの短期英語研修について報告します。「何で英語研修が産学連携？」と思われるかもしれませんが、この短期英語研修は海外大学と地元企業との国際産学連携事業として実施しました。

帰国後の報告会では、さまざまな刺激を受けた学生のみなさんはとても楽しそうに報告していました。現地に行った職員（総務担当・宮下）からも、「研修中は常に英語が使われていて、ついでいくのに一杯でしたが、自分の英語がマレーシアの方に理解してもらえときは、とても嬉しかったです。また、福山通運の方々と交流できたことで、学生にとっても社会人を身近に感じる良い機会になったのではと感じました。短期間でしたが、マレーシアの文化や食を体験し、現地の方のあたたかい人柄を感じることができました。」と報告がありました。

今回の取り組みを機に、大学と企業による国際交流の活発化につながればと期待しています。



FUKUYAMA CITY UNIVERSITY
福山市立大学

教育学部、都市経営学部の2学部で構成される公立の4年制大学。自治体や地域社会、地元企業との連携を深め、持続可能なまちづくりに寄与する人材の育成をめざしている。

【問い合わせ先】
 福山市立大学 事務局総務課 連携担当
 ☎ 084-999-1112 ✉ soumu@fcu.ac.jp



研究シーズ集